

さんらくえん通信

発行責任者：鈴木常元

編集責任者：高久 哲

編集：下野三楽園編集委員会

第10号

夏休みに関西に社会体験に行きました。甲子園での作新学院応援への参加は大変印象に残りました。僕も高校野球をしており、対戦したことがある人たちが憧れの地で活躍しているのを直接観れて刺激を受けました。とても有意義な時間を送れました。(高2ふみひこ)

八月十二日から二泊三日で、社会・職業体験を行う自立促進事業で関西方面に赴き、甲子園球場にて作新学院高校の試合を観戦しました。同世代の子が懸命にプレイする姿に何か得るものがあればと思いました。移動距離が今までにないほど長く、電車・バスに乗り継ぎ貴重な体験を積むことができました。(石川忠)



毎年、全建総連さんには夏休み木工教室を開催していただいております。今年は新園舎完成につき、中庭に何かを作りたい、という私の独断？でベンチを作ることになりました。子どもたちはなれないノコギリや電動工具に悪戦苦闘しながらも、全建総連のみなさんの優しいご指導もあって立派なベンチが完成しました。ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。(高橋)



そうすか？

セーフじゃね？



らじゃー。

引く時、力いれてな。

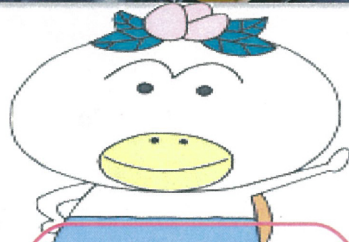
お兄さんステキ・・・



夏休み、おもいでいっぱい作りました。プール！バーベキュー！
 工作教室！ 集中学習会！ 甲子園！・・・今回は夏休み特別企画
 全面フォト特集号です！

下野三楽園は、入所児童の安全と安心、そして心の豊かさを目指します。

夏休み終盤の八月二十二日、本園学習室で恒例の公文集中学習が行われました。四十五分間みっちり各自計算に取り組みます。鉛筆の刻む音、答えの丸付けのペンの走る音のみが響く中で、子どもたちは皆真剣な表情で問題を解いています。終了とともに集中が解けた瞬間、子どもたちの顔には達成感と満足の表情が見えましました。公文開始三年目、集中力のレベルアップを感じ、子どもたちの伸びる力に驚き、嬉しく思う日となりました。(相澤)



夏休み恒例行事として、園全員で那須ファミリープールへ行きました。今年は一万入プールが地震で使用不能の為です。当日は曇りで気温も低く肌寒かったせいか、ほぼ貸切状態でした。しかしながら子どもたちにはそんなの一切関係なし。人気がなく静かだったプールは終日子どもたちの歓声が響きわたっていました。(伊藤)

日頃から園の電気関係でお世話になっている、日本コークスさんによるバーベキュー大会が行われました。当日は天気にも恵まれ、コークスさんによる電気についての勉強会、そしておいしいバーベキューをおなかいっぱいごちそうになり、大満足の楽しい一日でした(晴美)。

割ればいいんでしょう
割れば! まったくもう!



ぼくは夏休みになすファミリープールにみんなで行きました。一番楽しかったのは流れるプールです。とつぜん大きな波がきてその波に乗って泳ぐのが楽しかったです。またボートにのって気持ちよかったのに、みんながそれに気づいてたくさんのかきこえたのでいいんオーバーになりました。みんなでいっぱいさわぎました。また行きたいです。(小3 こうた)

まだ食べるの？

エー、もう帰るの？
これからよ。これから！

はが町のイチゴ農園に行きました。農園のビニールハウスの中にはいちごのにおりがあふれていました。とても甘いにおりがして、農園のおじさんが「いくらでも食べていいよ」と言ってくれたので、口いっぱいほおばりました。おかげで服をよごしてしまいました。でもまた行きたいです。(小5かな)



いちご&ブルーベリー狩り



もう食べられるかな？



禅定静寂

「みる」という言葉を探していくと、多くの言葉に出会うことができます。

見る、観る、視る、看る、診る、察る、省る、廻る、相る、等。

ひとつの同じ読み方の言葉から意味が広がっていくのは、日本語の特徴であり、面白さであると言えるでしょう。

「横断歩道を渡る時は、まず止まって、右、左をよく見て渡りましょう」という時は、「見る」という字、友達の面倒をみる、という場合は「看る」という字を使います。

お医者さんが患者さんを診る。映画を観る。被災地を視る。色々な「みる」があります。

さて、仏教のことばに「禅定静寂」というものがあります。心の中を静かに保って自身を見つめ直すことを言います。

私たちは、日々、様々な感情が心の中を駆け巡り、落ち着いて過ごすことが難しくなっています。心が冷静さを欠いていた、荒んでいた、慌しい現代社会に於いて、純粋な仏教の教えは、人々の心の特效薬になるのではないのでしょうか。

心を落ち着かせて、しっかりと自分を見つめ直す時間を持つように心がけていくと、また一歩進んだ自分を見出せるかもしれません。

ご支援及びご協力、誠にありがとうございました。

(H23. 4. 1～9. 30 敬称略)

日光市・明治屋 鹿児島・思いやり活動まるごみ薩摩本部 東京都・(株)福祉施設共済会
宇都宮市・間屋口健次 大阪府・チュチュアンナ 宇都宮市・北関東総合警備保障 篠井地区・
ひまわり会 篠井・富屋・国本地区民生委員 宇都宮市・全建総連 東京都・日本コークス
東京都・タリーズコーヒー 宇都宮市・あつぷる国際交流会 宇都宮市・川久保治美
宇都宮市・新潮プレス 宇都宮市・駒場正美 宇都宮市・藤崎印刷 宇都宮市・小材守志
宇都宮市・砂川トシエ 宇都宮市・シルバー大学校 日光市・(宗)諸佛経行処
福岡県・(株)ルミカ 宇都宮市・名村美智子 宇都宮市・山口ちい 宇都宮市・阿久津明子
宇都宮市・高橋則子 宇都宮市・阿久津紀夫 宇都宮市・小谷由利 宇都宮市・半田志津江
宇都宮市・東京応化工業 宇都宮市・曾我部寿美子 宇都宮市・松本繁 栃木県共同募金会
日光山輪王寺 滋賀県・比叡山延暦寺 本園落成式ご列席の皆様方

ご支援のお願い

平成23年3月、おかげさまでもちまして、老朽化、耐震化対策による全面改良工事が終了しました。

この間、ご協力・ご支援いただきましたすべての皆様がたに深く感謝申し上げます。

本園では子どもたちの学習指導、交流、環境美化等さまざまなボランティアのご協力を求めています。皆様のご協力やお知り合いの方々のご紹介等いただけたら幸いです。よろしくお願いいたします。

園長 高久 哲



がんばろう日本！

発行元：社会福祉法人 下野三楽園

〒321-2105 宇都宮市下小池町 194 番地

TEL：028-669-2131 FAX：028-669-2241

E-mail：shimotsuke-sanrakuen@nifty.com